

第270回  
株式会社テレビ新潟放送網  
放送番組審議会

- 1 開催日時 平成22年7月26日（月）午前11時より
- 2 開催場所 テレビ新潟 会議室
- 3 委員総数 8人 出席委員7人

出席委員

豊口 協	委員長	大矢 純一	副委員長
笠井 明	委員	吉原 浩	委員
大久保 千春	委員	田村 明子	委員
尾畑 留美子	委員		

会社側出席者

代表取締役社長	前川 磐
専務取締役（放送統括）	奥野富士郎
常務取締役（編成担当）	永原 良太
編成局長 兼 放送番組審議会事務局長	駒形 正明
報道制作局長	竹石 尚史
報道制作局次長 兼 報道制作部長	稲田 裕之
編成部長	中川 保彦
合評番組プロデューサー	小木 裕介
事務局	海津 智洋 紫竹 聡子 水野 明子

## 4 議 題

### 1) 番組合評

#### 「バックパッカー」

[放送 : 10年6月20日(日) 16:55~17:25]

(説明 : 番組プロデューサー 小木 裕介)

### 2) 会社報告

① 6月の視聴者の意見。 (報告 : 視聴者相談室長 海津 智洋)

② 講じた措置、公表など定例の報告等。 (報告 : 事務局)

### 3) その他

## 5 審議の概要 (委員の意見)

会社側から、この番組は今まで新潟でなかなか作りにくかった「ローカル発のバラエティ番組」のチャレンジとして12年前に制作した「エレベスト」という番組を何回か仕切り直しをしながら続けてきた番組企画の最新版であること。「新潟ローカルで作る世界を巡る番組企画」であり、旅人とカメラマンの二人だけの旅であること。この二人の本業はディレクターで、本業の喋り手でないのにリポーターとカメラマンの一人二役をこなしながらの番組制作効率面でのチャレンジであり、番組成立の点での限界へのチャレンジでもあること。さらに今後の番組展開を睨みつつ放送以外の映像の二次利用や出版などの事業展開をも意識していきたい企画であることなどを報告した。

- 「新潟発世界遺産行き」、特に「世界遺産マカオ」というタイトルに期待して見た。誰でも行ける感じでわかりやすかったが、反面説明不足の感があり、もう少し丁寧な説明があってもよかった。
- 旅人「さとうまこと」の自己紹介が欲しかった。キャッチフレーズ「県内一フットワークが軽い男」というイメージを具体的に感じさせる映像ショットなどが最初であればよかった。
- ワクワクして見たが世界遺産をザッと巡るだけで、20分で7ヶ所巡れるという時間チャレンジの方が優先された感じがして残念だった。
- カメラマン「西やん」とのやりとりが面白く、カメラマンは画面に登場してもいいし、もっと声が出てきてキャラクターを作ってくれると二人分楽しめると思った。
- 二人の旅が微笑ましく、新潟のテレビ局もやるじゃないかと感じた。いま何処を歩いているのか一目でわかる地図が出ていたらもっと世界遺産の位置などもわかりやすかったと思った。
- 新潟空港から世界へ飛び出していけるというテーマは素晴らしいと思った。バックパッキングにありがちな意外性やハプニングに対してそれらを解決していくのも面白さだと思ったが、想定外の事態も起きずそのまま終わった。
- マカオタワーのシーンが長すぎると思った。高所が苦手な人から見れば安全装置の説明も無く、見ていて気持ちのいいものではないと思った。
- 香港の食べ歩きシーンはお店のセレクトも良く旅人のキャラクターが出ていて興味深く、実際に注文システムを体験したり、実際に食べたり、店内の客の表情にも臨場感があってよかった。

- 最初から旅人だけでなくカメラマンも登場して、二人で弥次喜多道中的なイメージでもよかったのではないかと思った。
- 本業がディレクターである二人なので、おバカなことをやりながらもダラダラせず、本当に二人だけで色々やりくりしながら作り手としてちゃんと進行させている感じが、もう少し見ている人に伝わると応援したくなると思った。
- 狙いを敢えて絞らず、多くの情報を視聴者に提供するというやり方もあると思った。
- 新潟空港から世界へ行くときに、現実にインチョン空港での乗り継ぎがどうだったかなどという事情も紹介しておく、次に出かける人に大いに参考になったはずと思った。
- かつての佐渡汽船のジェットホイールが現地で運航していたことや、20分で7箇所の世界遺産が巡れることなどは意外性があった。
- 番組構成としてバラエティなのか、世界遺産なのか、グルメなのか、突っ込んだ部分がどこかにあっても良かったのではないかと思った。
- マカオがここまで繁栄してきた歴史的事実なども様々あるがこれらには全く触れられておらず残念に思った。
- 新潟空港から海外へ出かけるということであれば乗り継ぎ問題を含め現地での様々な事情があるわけであり、番組を見た人に自分も行ってみたいと思わせるような充実した旅情報の紹介など、今後の番組の取り組みに期待する。
- 世界遺産には「街の世界遺産」と「環境の世界遺産」があり、マカオや香港のように植民地に残されたものが中心になっている場合がかなりある。番組ではマカオのポルトガル文化や香港

のイギリス文化について、その違いなどは紹介されなていない。

●現地での食べ歩きは、水もそのままでは飲めないし衛生面では容易ではないはず。安易な感じだけが伝わらなければいいと思った。

●番組では海外へ出るということでは治安、衛生、乗り継ぎなど様々な問題を抱えた現状があるということをしつかり踏まえて、今まで取り上げられなかったポイントを是非とも次の番組で活用して欲しい。

## 6 会社側の報告

1) 放送番組に関して申し出のあった意見の概要

6月……102件。

2) 訂正放送、取り消し放送の実施状況

前回審議会(平成22年6月21日)から昨日(平成22年7月25日)まで、総務省に届け出た訂正放送、取消し放送はありませんでした。

## 7 審議機関の答申または意見(前回審議会)に対してとった措置

1) 前回、第269回審議会では「NNNドキュメント'10『肝炎難民 カルテなきC型肝炎患者』」を審議いただきました。委員の意見は議事概要にて記者制作スタッフ、社内に周知しました。

2) 番組審議会議事録を全社員・スタッフに回覧しました。

## 8 今回の第270回放送番組審議会の公表

1) テレビ新潟本社、長岡支社、上越支社の県内事業所に議

事概要の書面を準備しています。

- 2) 当社のニュースで審議会の概要を放送しました。
- 3) インターネットのT e N Yホームページに議事概要を掲載しました。

## 9 参考事項（委員への配布資料）

- ・ 6月の視聴者からの意見、問合せ等の集計表
- ・ 6月の単発番組制作一覧
- ・ 民間放送新聞（6/23, 7/3, 7/13号）

以上